

参 考 手 本

※これは規定課題ではありません。

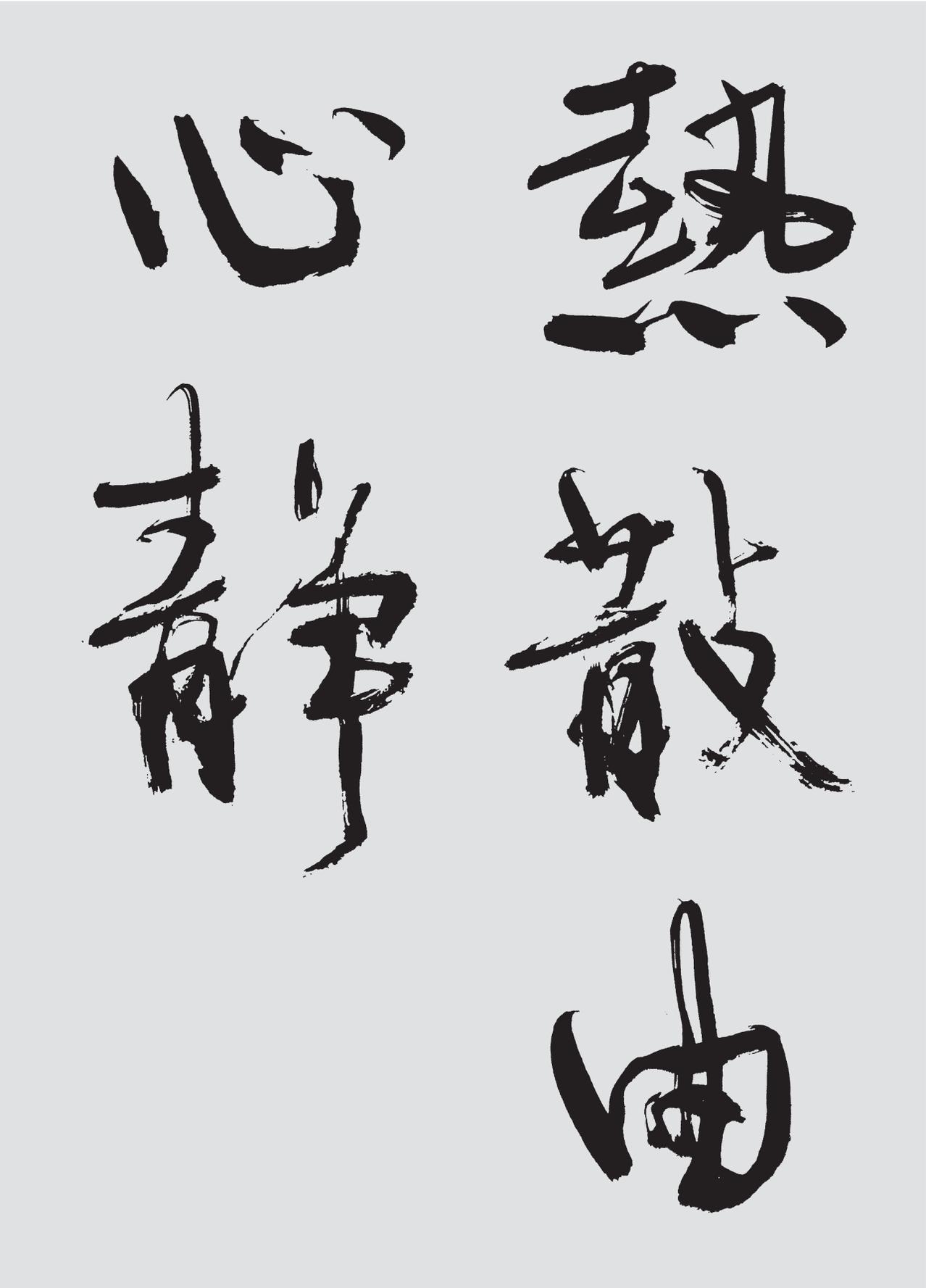


人煙浦樹に生ず
じんえんほじゆ
しょう

高木聖雨先生

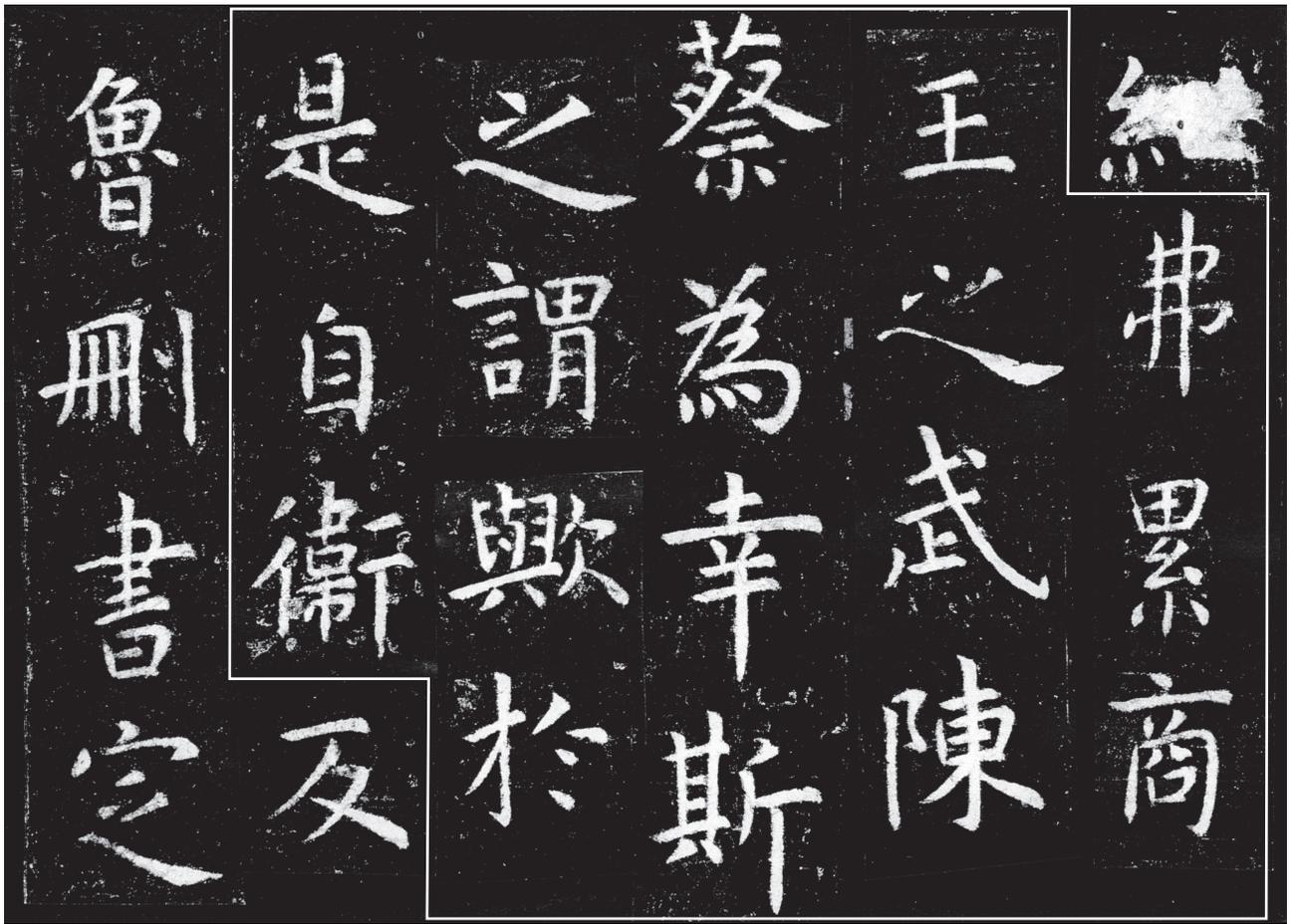
参 考 手 本

熱は心静に由りて散ず



※これは規定課題ではありません。

成 瀬 映 山 先生



ぐせいなん
 虞世南 (唐) 『孔子廟堂碑』 ③

弗累商王之武。陳蔡爲幸。斯之謂歟。於是自衛反魯。刪書定

商王の武を累そこなわず。陳蔡幸ちんさいたりとは、斯この謂いなるか。是こに於おいて衛えいより魯ろに反かえり、書さくを刪さくして樂がくを定め、

商の湯王の武功が損なわれたわけではなかった。孔子も陳蔡ちんさいの間に苦しんだことが、かえって幸さいいているといふのは、まさにこのことをいうのである。ここで孔子は衛えいより魯ろに帰かえり、尚書しょうしょを刪定さくていし、

【今月の課題】

「弗累商王之武陳蔡爲幸斯之謂歟於是自衛」(18字)

〔この課題を同月の条幅随意には出品出来ません〕

条幅のバーコード出品券にはA・Bでは無く
 段・級を記入してください

(8月10日締切)

条幅規定 ②

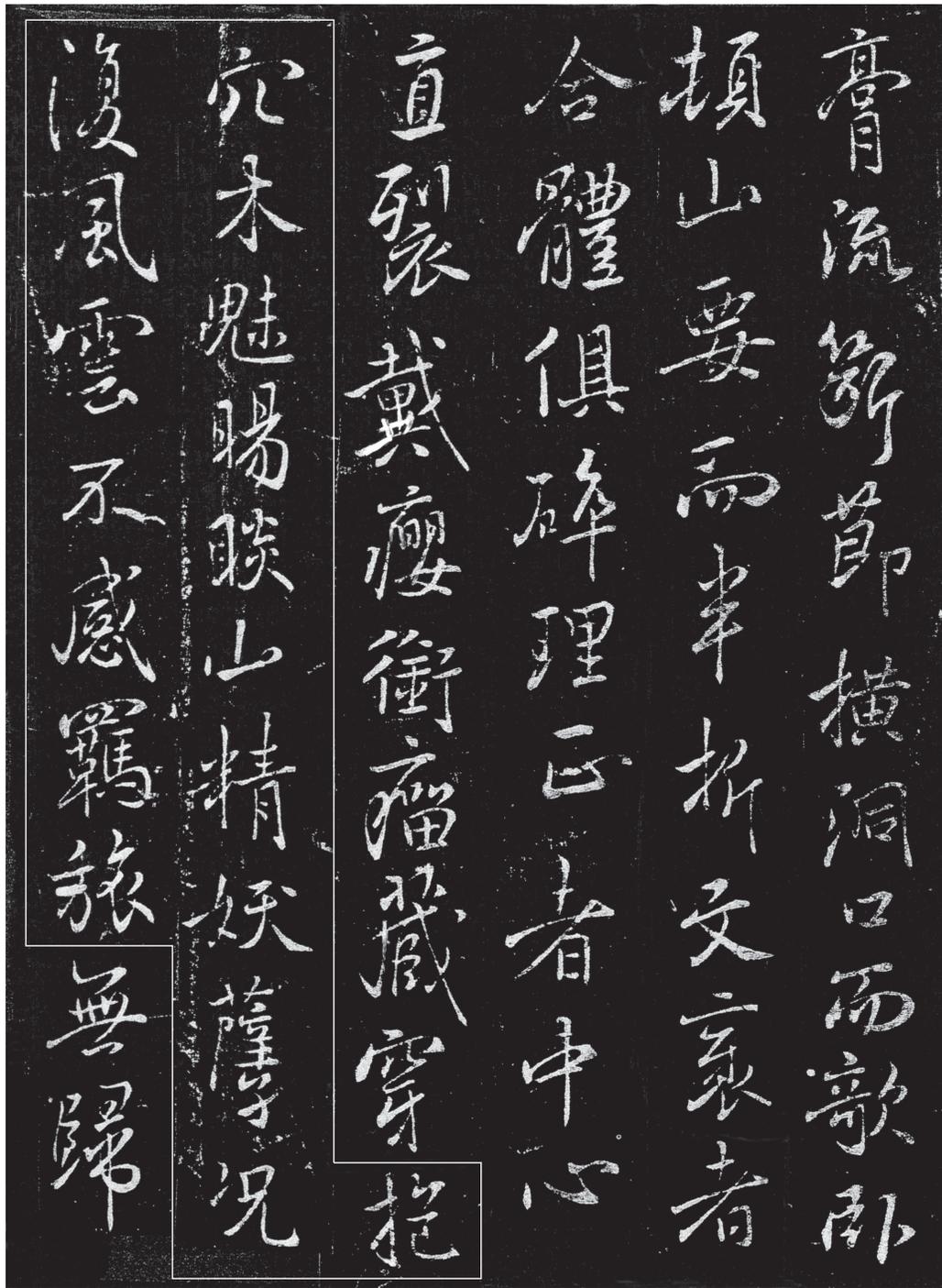
B部 (四段以下)

『枯樹賦』

楮遂良

(唐)

⑳



膏流斷節。横洞口而歌臥。
頓山要而半折。文衰者合
體俱碎。理正者中心直裂。
戴癭銜瘤。藏穿抱穴。木
魅暘睽。山精妖孽。况復
風雲不感。羈旅無歸。

膏は断節に流る。洞口に横た
わりて欹に臥し、山腰に頓
れて半折す。文の斜なるは合
体俱に碎け、理の正しきは
中心より直裂す。癭を戴き
瘤を銜み、穿を藏し穴を抱
く。木魅は暘睽し、山精は妖
孽す。況んや復た風雲感せず、
羈旅帰る無く、

【今月の課題】「抱穴木魅暘睽山精妖孽况復風雲不感羈旅」(18字)

〔この課題を同月の条幅随意には出品出来ません〕

条幅のバーコード出品券にはA・Bでは無く段・綴を記入して下さい

(8月10日締切)

半紙規定 (二)

泉出於闕庭

九成宮醴泉銘 (唐・欧陽詢)

泉出於闕庭

※清書作品には支部名・段級・雅号を必ず筆で記入して下さい。

乾の機を乗り、殷商を翦伐す

半紙規定 (一)

秉乾之機翦

曹全碑 (漢・作者不詳)

秉乾之機翦

※清書の提出は〔初段以上〕楷書か隸書

〔二級以下〕楷書

醴泉闕庭に出づと。

〔この課題を同月の半紙随意には出品出来ません〕
(8月10日締切)

条幅参考手本

樹合秋聲滿 村荒暮景閑
 虹收仍白雨 雲動忽青山

鈴木 惠 先生

樹合秋聲滿 村荒暮景閑 虹收仍白雨 雲動忽青山
 樹は合して秋声満ち 村は荒れて暮景閑かなり 虹収りて仍お白雨 雲動いて忽ち青山

主幹 菅野 翠 濤

萬樹江邊杏 新開一夜風
 滿園深淺色 照在綠波中

萬樹江邊杏 新開一夜風 滿園深淺色 照在綠波中
 万樹江辺の杏 新たに開く一夜の風 園に満つ深淺の色 照して緑波の中に在り

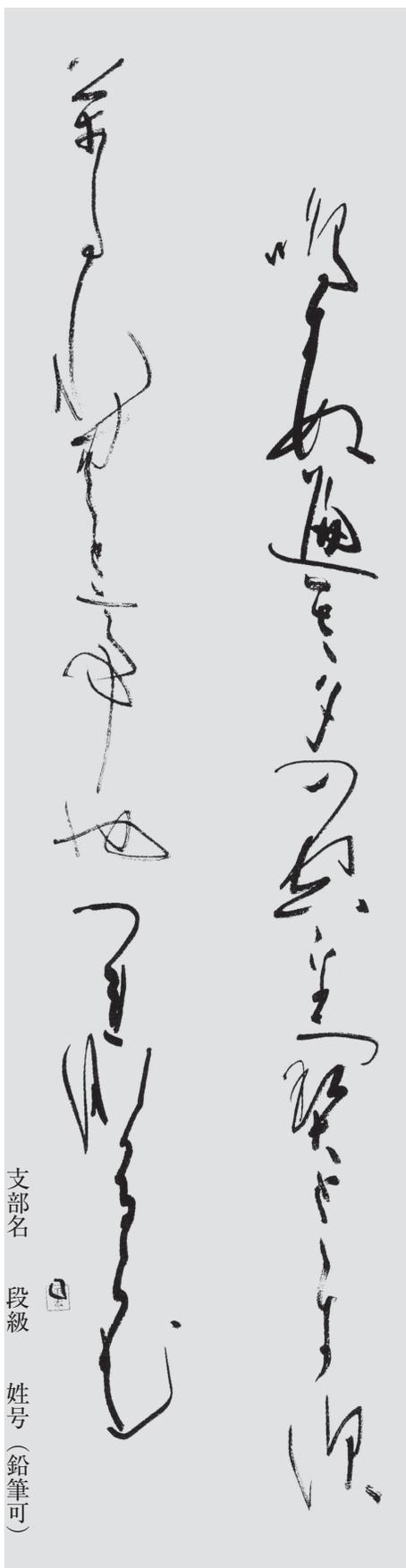
条幅参考手本



大井岳陵先生

楊柳鬱青青 竹枝無限情 周郎一回顧 聽唱紇那聲
 楊柳鬱として青青たり 竹枝無限の情 周郎一たび回顧し 聽唱せん紇那の聲

条幅かな



浮乗清郷先生

鳴きぬべき夕の空を郭公またれんとてやつれなかるらむ (藤原基家)
な ゆふべ そら ほとしきす 手實と支須萬多礼無帝 連那可

※かな部は支部名・段級・姓号を鉛筆で左下部に添え書きして下さい。

支部名 段級 姓号 (鉛筆可)

(8月10日締切)

半紙かな（1級以下）

夕月ゆづきは八涼すすしき支苦こけの耳寶比可奈にほひ哉かな（岩間乙二）

涼
夕月
苦のしき
□

支部名 級 姓 号（鉛筆可）

※ちらし文字変換は自由

※支部名・級・姓号を鉛筆で左下に添え書きして下さい。

半紙かな（初段以上）

忘わすれれじ志の王ゆく末すえま万帝八可多遣連盤个布越可支利ではかたければけふ今日をかぎりの命いのちともがな可那（儀同三司母）※ちらし文字変換は自由

船久保 棠苑 先生

忘れじのゆく末まではかたければ今日をかぎりの命ともがな
の命
の命
の命

支部名 段 姓 号（鉛筆可）

※支部名・段・姓号を鉛筆で左下に添え書きして下さい。

（8月10日締切）

実 用 文

※準三段以上…行書を草書に変換は自由

〈書風任意〉

流るゝ水の音をきけば山は危
 ふく石わかれ削りてなせる青
 巖に砕けて落つる飛潭の湧
 きくる波の瀬を早み
 支部名 段級 姓 号

渡 邊 南 嶂 先 生

島崎藤村詩 若菜集より 飛潭(たきみづ)

(8月10日締切)

細 字

巷塵捲渦群集雜沓
 巷塵捲渦群集雜沓
 巷塵捲渦群集雜沓
 巷塵捲渦群集雜沓

支 部

段 級

姓

号

(名前は必ず楷書で書くこと)

※一級〜八級は草書まで。 初段以上は隷書まで。

※名前は楷書以外では違反になります。

17 cm (よこ) × 24 cm (たて)

巷こう 捲けん

塵じん 渦か

町のちりやほこり。
うずを捲く。

(8月10日締切)

硬筆（1級以下）

2行、楷書

自己啓発目標を遂げることによ
 って強い信念と自信が生まれる。
 支部 級 姓 号

田 辺 翠 鶴 先 生

硬筆（初段以上）

3行、行草書

…両面…特に…多数…。

植物には心身両面から癒す力がある。特にハーブの仲間にはその力が顕著なものが多数あります。
 支部 級 姓 号

青 柳 江 雲 先 生

※本院定型用紙・たて半分を書く

（8月10日締切）

中2用

支 部 名	念 海
段 級	日 の
名	記
前	

渡邊南嶂先生

中3用

支 部 名	開 宇
段 級	発 宙
名	の
前	

大越三宗先生

小6用

支 部 名	空 朝
段 級	気 の
名	
前	

渡邊南嶂先生

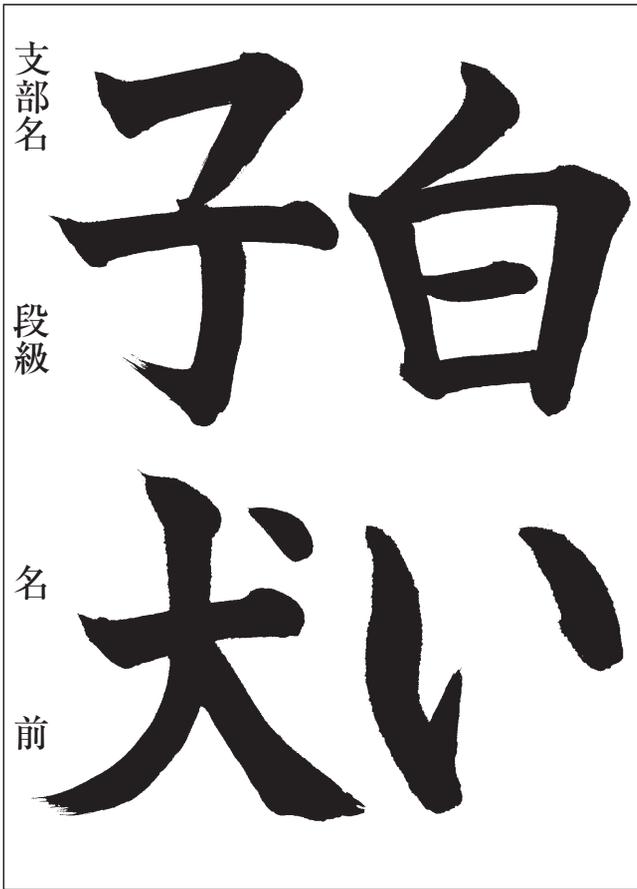
中1用

支 部 名	歴 日
段 級	史 本
名	の
前	

渡邊南嶂先生

(8月10日締切)

小4用



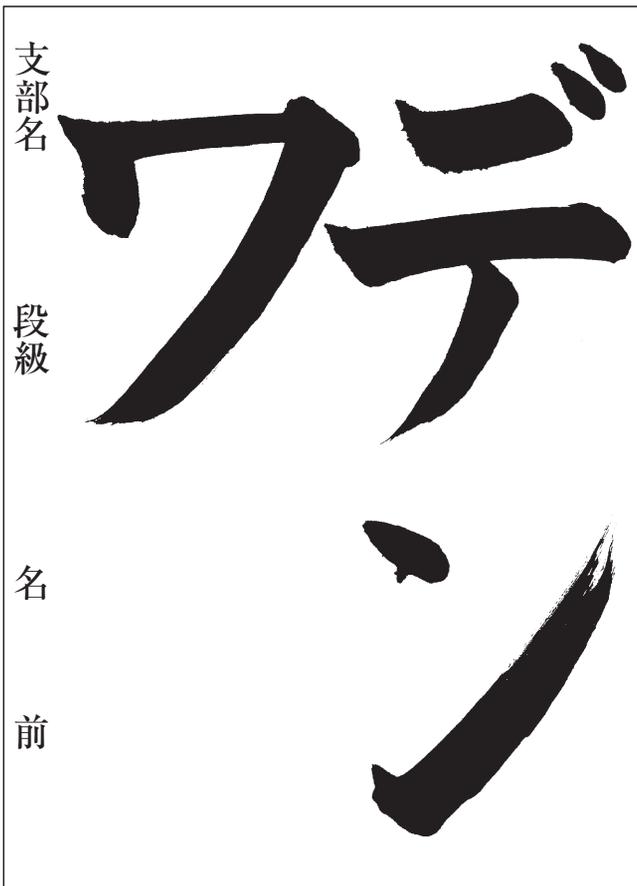
大越三宗先生

小5用



大越三宗先生

小2用



鈴木翫恵先生

小3用



鈴木翫恵先生

(8月10日締切)

中1

かに夏休みに本を
読みたい。図書館で静

中1~中3

中2

け、七月過ぎには梅雨
が本格的な夏となる。

青柳江

中3

は、森林浴が楽しめる公
園。都市の中の聖域だ。

雲先生

小1・幼年用

支部名

段級

名

前

みず

鈴木 翡翠 先生

小1・幼年

れあさがおがさいた。き
いないるだな。

小1~小3

小2

くなつ休みにうみにい
くけいかくを立てた。

鈴木 翡翠

小3

おはさいてる。朝が
目をさます前に。

翠先生

小4

たくさん読みたい。夏休みに
童話の本を

小4~小6

小5

色々の生物が。森の中には、
鳥や虫や

田辺 翠

小6

会を見に出かけます。家族で
公園へ、花火大

鶴先生

(8月10日締切)

小学部小筆課題

中学部かな課題

支部名 段級 名前前

光る太陽
青い空

主幹 菅野翠濤

支部名 段級 名前前

竹にのびて晴れに
すーまを

船久保棠苑先生

※半紙半分を書いて下さい。(8月10日締切) ※半紙半分を書いて下さい。

9月10日締切課題予告

A部条幅規定 既而仁獸非時鳴鳥弗至哲人云逝峻嶽已隲

B部条幅規定 無歸未能採葛還成食薇沈淪窮巷蕪沒荆扉既

かな条幅規定 みねおろす松の嵐の音にまたひびきをそふる入相のかね(西行)

半紙規定(初段以上) 伐殷商既定 半紙規定(二級以下) 鵬冠子曰聖

半紙かな(初段以上) わけいりてたれかは人のたづぬべき岩かけ草のしげる山路を(西行)

半紙かな(二級以下) 風は身にかぜ添みふそぶそくなりぬよる夜の秋(西坂三穂子)

9月10日締切小学生部課題予告

中三規定 海岸の生物 中三硬筆 楷書を美しく書ける人は、行書の移行が楽。

中二規定 切手の収集 中二硬筆 書物を読むことは、秀れた人との会話と同じ。

中一規定 研究の成果 中一硬筆 中学生になって、国語辞典を買ってもらった。

小六規定 夜空の星 小六硬筆 日中は夏の暑さが続く。身体に気をつけよう。

小五規定 花火の音 小五硬筆 水族館で見た、イルカの曲芸は、すごかった。

小四規定 波が立つ 小四硬筆 貝がらを耳にあてると、波の音がきこえます。

小三規定 ナイル川 小三硬筆 早ね早おき、きそく正しい生かつをしよう。

小二規定 テレビ 小二硬筆 小とりは早おき、あさから元気です。

小一規定 いえ 小一硬筆 おまつりに、きんぎよすくいをしました。

小学部小筆 夏木立に せみの声

中学部かな 朝がほのひと色にして 花おほし

令和6年後期昇段試験要項

左記により令和6年後期昇段試験を施行いたします。

*作品縮切 ・ 漢字 仮名部 9月9日(用)

・実用文 細字 硬筆部 9月20日(金)

◎漢字部 臨書課題

◆A部 六段・五段に応試(用紙・聯落 $\frac{1}{4}$ つき)

楷書 牛楸造像記 P・20参照

行草書 米芾・蜀素帖 P・20参照

隸書 鄧石如・隸書崔子玉座右銘 P・21参照

◆B部 四段・三段に応試(用紙・謙慎サイズ40cm×160cm)

楷書 元楨墓誌銘 P・21参照

行草書 董其昌・行草書卷 P・22参照

隸書 曹全碑 P・22参照

◆C部 二段に応試(用紙・半切)

楷書 歐陽詢・九成宮醴泉銘 P・23参照

行草書 王羲之・集字聖教序 P・23参照

隸書 曹全碑 P・24参照

◆D部 初段に応試(用紙・半切)

楷書 歐陽詢・九成宮醴泉銘 P・24参照

行書 王羲之・蘭亭序 P・25参照

※級から級への受験者はD部に応試のこと。

◎かな部

◆A部 六段・五段に応試

(イ)聯落 $\frac{1}{4}$ つき以内「たて」に揮毫

夕顔の花ほの白くたそがれて清しと思ふ月立ちにけり(島木赤彦)

(ロ)全懷紙「たて」に揮毫

今さらに山へかへるなほとときすこゑのかぎりはわが宿になけ(古今和歌集)

(ハ)古典臨書(揮毫部分は任意)

「小島切」を半紙半分相当(たて)に書く

◆B部 四段・三段に応試

(イ)聯落 $\frac{1}{4}$ つき以内「たて」に揮毫

夏に入る青草山のふもとよりけぶりのぼれりよき朝げかな(尾上柴舟)

(ロ)半切 $\frac{1}{2}$ 「たて」に揮毫

滝の上に水現れて落ちにけり(後藤夜半)

(ハ)古典臨書(揮毫部分は任意)「関戸本古今集」7～8行相当(たて)に書く

◆C部 二段・初段に応試

(イ)半切「たて」に揮毫

よられつる野もせの草のかげろひて涼しく曇る夕立の空(新古今和歌集)

(ロ)古典臨書(揮毫部分は任意)

「高野切第一種」を4～5行相当(たて)に書く

※級から級への受験者はC部に応試のこと。

出品の際、バーコードを必ず貼付の事。貼り忘れた場合は保留となります。

◎実用文

半紙タテ書き。落款は行書又は草書

◆A部（準三段以上に応試）

唐太宗は唐の第二代の皇帝です。王羲之の特に蘭亭序を酷愛して多くの書人に模本を作らせましたが、真跡は遺言によって太宗と共に埋葬されてしまいました。

◆B部（二段以下に応試）

八分とは隸書の一種で、破磔（横画の右払いで波の様に見える線の事）を持つものです。破磔のないものは古隸と呼ばれています。

◎細字部

半紙横書き、落款は楷書・旧漢字使用

（初段受験の方は楷行草の三体、準二段以上受験の方は楷行草隸の四体を揮毫して下さい。）

知章騎馬似乗船 眼花落井水底眠

※級から級への受験者は草書までを揮毫のこと。

◎硬筆部

◆A部 六段・五段に応試

本院定型用紙に楷・行・草別葉に揮毫のこと。（書風は自由・落款は各体に書く。）

風信帖は空海が最澄に宛てた手紙三通のことで、第一通の始まりが風信雲書とあるのでこう呼ばれます。四十歳前後に書かれたもので、空海の商品で最も有名なものです。

◆B部 四段〜準二段に応試

本院定型用紙に楷・行・草別葉に揮毫のこと。（書風は自由・落款は各体に書く。）
筆の鋒先から紙面に加わる力のことを筆圧と言います。この圧力が強いと線は深く厳しくなり、弱いと甘く浅くなってしまう。

◆C部 初段に応試

本院定型用紙タテ半分に、楷・行別葉に揮毫のこと。（書風は自由・落款は各体に書く。）

半切は条幅の形式として最も一般的なもので、半折とも書きます。

※級から級への受験者はC部に応試のこと。

※合格者には合格証を発行します。

※手本希望の方は手本代と返送用封筒（切手添付）を同封して直接希望の師範へ依頼して下さい。

※揮毫した師範は一回限り無料添削の義務あるものとし、二回以上添削希望の者はその師範の指示に従って下さい。

※漢字作品出品の際、提出作品を、楷・行草・隸の順に重ね、一番上の作品の左下に鉛筆で支部名・現在の段級・姓号を記入して下さい。（仮名作品はそれぞれに鉛筆で記入）

※バーコード出品券にも現在の段級を記入し、一枚だけ貼り付けて下さい。

出品の際、バーコードを必ず貼付の事。貼り忘れた場合は保留となります。

後期昇段試験課題 (六段・五段)

楷書 牛欄造像記 (北魏・作者不詳)

彌勒像一區願牛欄捨於分段
之鄉騰遊无礙之境若存生生
於天上諸佛之所若生

中国法書選20 P 4 ~ 5

彌勒像一區願牛欄捨於分段之鄉騰遊无礙之境若存生生於天上諸佛之所若生 (33字)

行草書 米芾集より蜀素帖「重九会郡樓」(宋・米芾)

中国法書選48 P 7 ~ 8

山清氣爽九秋天黃菊紅葉滿泛船千里結言寧有後群賢畢至猥居前杜郎閑客今焉是

山清氣爽九秋天黃菊紅葉滿泛船千里結言寧有後群賢畢至猥居前杜郎閑客今焉是 (35字)

後期昇段試驗課題

(六段・五段)

惟人為紀綱隱心而後動謗議庸何傷無使名過實守愚聖所
臧產涅賈不清曠曠內

隸書 鄧石如・隸書崔子玉座右銘(清)

中国法書選 56 P 38 ~ 54

惟人為紀綱隱心而後動謗議庸何傷無使名過實守愚聖所臧在涅賈不溜曖曖內(33字)

楷書 元楨墓誌銘(北魏・作者不詳)

中国法書選 25 P 2

(四段・三段)

使持節鎮北大將軍相州刺史南安王楨恭宗之第十一

使持節鎮北大將軍相州刺史南安王楨恭宗之第十一(22字)

後期昇段試驗課題 (四段・三段)

行草書 董其昌「行草書卷」(明)

廓然無聖
闕扶無角
剎形即證
措且半
魔金種
扶曉香
象度河

廓然無聖闕板無多剎那即證措思成魔金雞報曉香象度河 (24字)

隸書 曹全碑 (後漢・作者不詳)

姓緝負反者如雲
戢治廡屋市肆
列陳風雨時節
歲獲豐年

中国法書選 8 P 23

中国法書選 51 P 5 ~ 6

姓緝負反者如雲戢治廡屋市肆列陳風雨時節歲獲豐年 (23字)

後期昇段試驗課題 (二段)

楷書 九成宮醴泉銘 (唐·歐陽詢)

我享其功者也然昔之池
沼咸引谷澗宮城

中国法書選 31 P 18

我享其功者也然昔之池沼咸引谷澗宮城 (17字)

行草書 集字聖教序 (東晉·王羲之)

皇帝在春宮述三藏聖記夫顯揚正教非智無以
顯揚正教非智無以

中国法書選 16 P 18

皇帝在春宮述三藏聖記夫顯揚正教非智無以 (19字)

後期昇段試驗課題

(初 段)

謂至人無為大聖不作
彼竭其力我享其

謂至人無為大聖不作彼竭其力我享其 (16字)

楷書 九成宮醴泉銘 (唐·歐陽詢)

中国法書選 31 P 18

(二 段)

存亡之敬禮無遺闕是以
鄉人為之諺曰重

存亡之敬禮無遺闕是以鄉人為之諺曰重 (17字)

隸書 曹全碑 (後漢·作者不詳)

中国法書選 8 P 10

後期昇段試験課題（初段）

◎昇段試験 受験料

	六～準五段 受験	四～準三段 受験	二～準二段 受験	初段 受験
漢字	4950円	4400円	3850円	3300円
かな	4950円	4400円	3850円	3300円
実用文	3850円	3300円	2750円	2200円
細字	3850円	3300円	2750円	2200円
硬筆	3850円	3300円	2750円	2200円

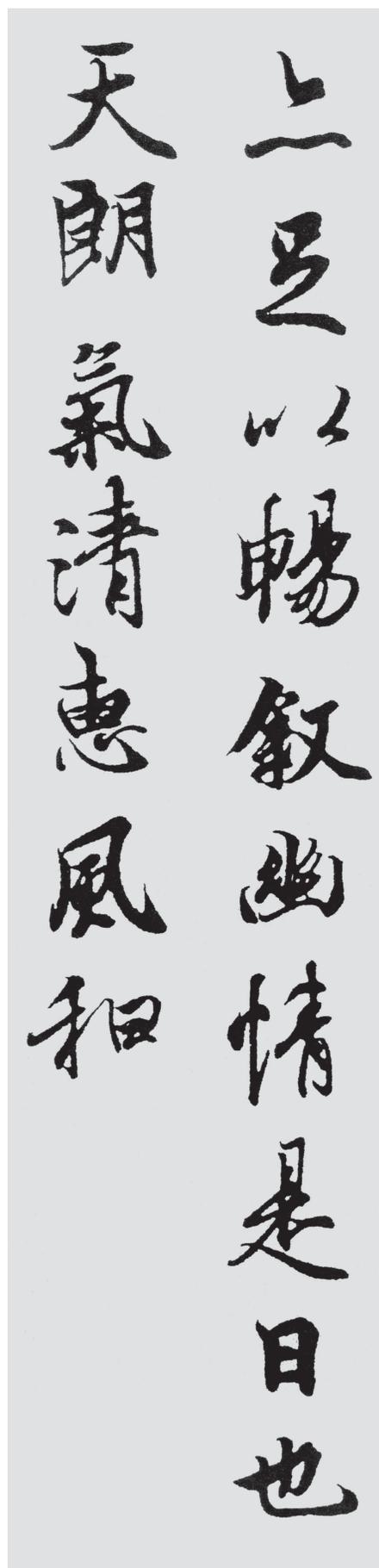
(税込)

◎昇段試験 手本代（参考価格）

	六～準五段 受験	四～準三段 受験	二～準二段 受験	初段 受験
漢字 (1書体)	5000円	3500円	2500円	2000円
かな (1セット)	8500円	7500円	6000円	6000円
実用文	2000円	2000円	1500円	1500円
細字	2500円	2500円	2500円	2000円
硬筆 (1セット)	7000円	6000円	6000円	3000円

(税別)

亦足以暢敘幽情是日也天朗氣清惠風和（17字）



行書 蘭亭序（東晉・王羲之）

中国法書選15
P 15